

議会だより



～議員研修会を開催～

テーマ：「議会改革と議会基本条例について～その役割と課題～」

主 な 記 事

- ・平成25年第5回12月定例会…………… P 2～ 6
- ・一般質問…………… P 7～10
- ・広報委員会研修会…………… P14～15

12月定例会開催

平成25年12月定例会を、12月2日(月)から
12月17日(火)まで開催。

25の案件を審議し、全て可決。
請願1件を趣旨採択。6人の議員が一般質問。

各常任委員会に
付託された主な案件

総務市民委員会

第76号議案
「大野城市営住宅条例の一部を
改正する条例の制定について」

第77号議案
「大野城市公民館施設の設置
及び管理に関する条例の一部を
改正する条例の制定について」

請願第1号
「新聞への消費税の軽減税率
適用に関する意見書提出の請願
書」

福祉文教委員会

第73号議案
「大野城市立学校施設使用料
条例等の一部を改正する条例の
制定について」

第78号議案
「大野城市老人憩の家の設置
及び管理に関する条例の一部を
改正する条例の制定について」

第80号議案
「大野城総合公園の管理に関する
条例の一部を改正する条例の
制定について」

都市環境委員会

第75号議案
「大野城市水道事業給水条例及び
大野城市下水道条例の一部を
改正する条例の制定について」

第81号議案
「大野城いこいの森の管理に
関する条例の一部を改正する
条例の制定について」

第82号議案
「大野城市自転車駐車場の設置
に関する条例の一部を改正する
条例の制定について」

予算委員会

第91号議案
「平成25年度大野城市一般会計
補正予算(第3号)について」

○企画政策部所管

・第三期公共サービスDOCK
事業について

○総務部所管

・臨時職員賃金について

○市民部所管

・地域における女性リーダー
育成事業について

○こども部所管

・留守家庭児童保育所運営
委託業務について

○教育部所管

・部活動補助金について

○福祉高齢部所管

・太宰府特別支援学校放課後等
支援事業委託業務について

◆議会の動き◆

11月25日 議会運営委員会
12月2日 本会議(初日)

5日 本会議(2日目)

6日 総務市民委員会
福祉文教委員会

9日 都市環境委員会
10日 予算委員会

12日 本会議(3日目)

16日 広報委員会研修会
17日 本会議(最終日)

18日 全員協議会
議会運営委員会
議会活動活性化調査

18日 救命講習
飲酒運転撲滅街頭啓発
特別委員会

18日 救急講習
飲酒運転撲滅街頭啓発
キャンペーン

1月9日 広報委員会

16日 福岡都市圏議長会

17日 視察研修会(高知県)
20日 町村議会議長会
議員研修会(福岡市)

21日 広報委員会
議員研修会

2月5日 全国市議会議長会
評議員会(東京都)

委員会報告

総務市民委員会 ～主な審査内容～

第76号議案

「大野城市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 変更になる点は

A 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の改正により、市営住宅の入居者の資格に関する被害者と配偶者の適用範囲が「事実婚を含む配偶者」から「生活の本拠を共にする交際相手」まで拡大された。

第77号議案

「大野城市公民館施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 公民館使用料の改正は全公民館が対象か

A 対象は、全公民館の集会室などの使用料で、消費税が5%から8%になることに伴い、使用料の消費税に相当する部分を改正した。

第84号議案、第85号議案

「指定管理者の指定について（コミュニティセンター）」

「指定管理者の指定について（公民館施設）」

Q 指定管理の指定先と期間については

A 公共サービス改革委員会の答申などにより、市の施策も担っているコミュニティセンターは、現在指定管理者となっている、NPO法人共働のまち大野城南コミ、中央コミ、東コミ、北コミへ、それぞれ引き続き3年間とする。

また、地域住民の活動拠点でもある公民館は、各区へ、引き続き5年間とすることが望ましいと考える。

福祉文教委員会 ～主な審査内容～

第73号議案

「大野城市立学校施設使用料条例等の一部を改正する条例の制定について」

Q 乙金多目的広場の照明料金は30分単位だが、学校施設はなぜ1時間単位なのか

A 今回は消費税の税率改定に伴う照明料金の改定のため、料金のみを変更している。今後30分単位の検討も考えていきたい。

第79号議案

「大野城市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

Q テニスコートの使用料を、市外の人は市内の人の料金の2倍とする理由は

A 市外の利用者が多く、市民の利用が難しいため、市民を優先すべき、という意見を踏まえ今回の改正を提案している。

第83号議案

「筑紫地区障害程度区分等審査会の共同設置に関する規約の変更について」

Q 障害程度区分から、障害支援区分となった理由は

A 今回の改正は、法律の一部が改正され、障害程度区分が障害支援区分に改められることに伴うもの。障害程度区分では知的障がい、精神障がいについて一次判定が低く評価されたということで、障がいに応じた支援がしっかりとされるよう障害支援区分に改め、判定方法を変える。

第87号議案

「指定管理者の指定について（老人憩の家）」

Q 指定管理者交付金が定額7万円となっているが、算出根拠は

A 指定管理者交付金について、以前各区に金額のアンケートをとったところ、平均が7万円となったため、その金額を交付している。

第88号議案、第89号議案、第90号議案

「指定管理者の指定について（大野城総合公園）」

「指定管理者の指定について（赤坂テニスコート及び旭ヶ丘テニスコート）」

「指定管理者の指定について（乙金多目的広場）」

Q 体育協会が一括して総合公園、テニスコート、多目的グラウンドを管理していく場合の、指定管理者交付金の積算根拠は

A 公益財団法人に対して毎年県が行う審査に用いる資料でチェックを行い、職員の数や業務量を基に積算する。

13日	12日	7日	5日	2月4日	29日	28日	27日	1月23日
兵庫県加古郡播磨町	鹿児島県阿久根市	愛知県西尾市	鳥取県鳥取市	石川県羽咋郡志賀町	群馬県太田市	愛知県大府市	千葉県君津市	三重県鈴鹿市

◆ 視察来庁 ◆

委員会報告

都市環境委員会 ～主な審査内容～

第74号議案

「大野城市道路及び法定外公共物占用料徴収条例及び大野城市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 法定外公共物占用料徴収について新たに追加項目がなされた理由はなにか

A 占用期間はほとんどが長期間なので消費税が5%の時は条文化していなかったものを、今回明文化するもの。

Q 業として写真や、映画を撮影した実績はあるのか

A テレビ撮影のための相談は何回かあったが、実現はしなかった。

Q 消費税の申告納税は怎么样了

A 対象外なので行っていない。

第75号議案

「大野城市水道事業給水条例及び大野城市下水道条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 水道料金、水道加入金、下水道使用料の消費税は何故外税方式なのか

A 以前と同様の表示方式にしているため。

第81号議案

「大野城いこいの森の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

Q いこいの森や総合公園のキャンプ場の利用料金が上がったなら、利用者は減少しないのか

A その可能性もあるが、利用者数が増加するよう魅力あるイベントの開催や、プレミアム付き商品券利用による割引などのキャンペーンの拡大を行う。

Q 10円未満の消費税については切り捨てになるはずなのに、何故値上げするのか

A 今回は、74号議案の都市公園条例との整合性を図ったため、料金の改定になった。

第82号議案

「大野城市自転車駐車場の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 土地の所有者及び面積と収容台数は

A 市有地であり、面積は約200㎡で収容台数は約100台。

予算委員会 ～主な審査内容～

第91号議案

「平成25年度大野城市一般会計補正予算（第3号）について」

（補正前の額）（12月補正額）（補正後の予算額）
326億9,402万6千円+9,066万2千円=327億8,468万8千円

Q 任期つき採用職員とは

A 任期つき職員の給料は、一般の職員と同じく月額給料表に基づき支払われる。手当関係を含む待遇も一般職員と同様になる。

Q 迷惑行為防止推進協議会の進捗状況は

A 1回目は協議会の概要と今後の進め方、2回目は骨組みとなる案、3回目は基本計画について協議した。

基本計画について各部の意見を取りまとめた後パブリックコメントを実施し、3月下旬頃に計画を策定したいと考えている。

Q 部活動補助金増額の理由は

A 部活動補助金は中学校体育・文化部活動連盟に交付しているが、大和中学校野球部のキャッチボールクラシック全国大会出場により、今後連盟の活動に不足が見込まれるため補正を行う。

債務負担行為

Q 地域における女性リーダー育成事業の公募方法は

A 市内在住、在勤の女性が対象。年齢制限は考えていないが、現在も活動している人は遠慮してもらい、新たな人を中心に考えている。

Q 市内部分舗装工事の支払方法は

A 面積当たり幾らと年度当初に決める単価契約で契約し工事数量により支払っている。

前年度実績や決算から算定し計上している。

Q 太宰府特別支援学校放課後等支援事業の利用者は

A 登録は4市1町で133名。そのうち大野城市は31名。利用者は学校終了後に所定のところまで送っている。

債務負担行為とは？

歳出予算は原則としてその年度限りであるが、複数年度にわたる契約をする場合には、あらかじめ議会の承認を得て、来年度以降の支払を約束する必要がある。

平成25年 第5回 12月定例会

議案番号	件名	結果	付託委員会
第72号議案	大野城市行政財産使用料条例等の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	総務市民委員会
第73号議案	大野城市立学校施設使用料条例等の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	福祉文教委員会
第74号議案	大野城市道路及び法定外公共物占用料徴収条例及び大野城市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	都市環境委員会
第75号議案	大野城市水道事業給水条例及び大野城市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	都市環境委員会
第76号議案	大野城市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致 可決	総務市民委員会
第77号議案	大野城市公民館施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	総務市民委員会
第78号議案	大野城市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	福祉文教委員会
第79号議案	大野城市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	福祉文教委員会
第80号議案	大野城総合公園の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	福祉文教委員会
第81号議案	大野城いこいの森の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	都市環境委員会
第82号議案	大野城市自転車駐車場の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致 可決	都市環境委員会
第83号議案	筑紫地区障害程度区分等審査会の共同設置に関する規約の変更について	全会一致 可決	福祉文教委員会
第84号議案	指定管理者の指定について(コミュニティセンター)	全会一致 可決	総務市民委員会
第85号議案	指定管理者の指定について(公民館施設)	全会一致 可決	総務市民委員会
第86号議案	指定管理者の指定について(若草老人憩いの家)	全会一致 可決	福祉文教委員会
第87号議案	指定管理者の指定について(老人憩いの家)	全会一致 可決	福祉文教委員会
第88号議案	指定管理者の指定について(大野城総合公園)	全会一致 可決	福祉文教委員会
第89号議案	指定管理者の指定について(赤坂テニスコート及び旭ヶ丘テニスコート)	全会一致 可決	福祉文教委員会
第90号議案	指定管理者の指定について(乙金多目的広場)	全会一致 可決	福祉文教委員会
第91号議案	平成25年度大野城市一般会計補正予算(第3号)について	全会一致 可決	予算委員会
第92号議案	平成25年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	全会一致 可決	予算委員会
第93号議案	平成25年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	全会一致 可決	予算委員会
第94号議案	平成25年度大野城市水道事業会計補正予算(第2号)について	全会一致 可決	予算委員会
第95号議案	平成25年度大野城市下水道事業会計補正予算(第2号)について	全会一致 可決	予算委員会
請願第1号	新聞への消費税の軽減税率適用に関する意見書提出の請願書	全会一致 趣旨採択	総務市民委員会
意見書案第3号	消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書の提出について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	

— 陳情関係 — (全議員に写しを配布)

陳情第5号	全国地方自治、市、町、村議会、本会議場への国旗掲揚に関する陳情書
-------	----------------------------------

議会だより 2月15日

会議録検索システム(市のホームページ)で会議記録を確認できます。
(12月定例会分3月1日以降)

賛否の分かれた議案(平成25年第5回12月定例会)

党派名	新生倶楽部					公明党				新風			新政フォーラム		虹ネット		おおのしょう未来		会派に所属していない議員	
議員氏名	岡部 和子	永野 義人	香野 信儀	田中 健一	山上 高昭	井上 正則	白石 重成	福山 保廣	丸山 恵美子	神野 芳行	佐藤 義廣	天野 嘉久孝	松崎 正和	関岡 俊実	清水 純子	松田 美由紀	浅田 大輝	高山 やす子	松下 真一	古賀 健一
第72~75号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	●	○
第77~81号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	●	○
意見書案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

(○：賛成、●：反対、-：議長は表決に加わらないため)

軽減税率制度導入を求める意見書を提出

来年度から消費税率が8%に引き上げられることをうけ、大野城市議会では市民の暮らしに影響を与える食料品など生活必需品や新聞、書籍等について「消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書」を関係行政庁に提出。

消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書

厳しい財政状況の下、一層本格化する少子高齢社会にあつて、社会保障の費用を安定的に確保し、将来にわたって持続可能な社会保障を維持・強化していくために「社会保障と税の一体改革」関連8法案が昨年8月に成立しました。そして、安倍総理は法律通り明年4月1日から消費税率を5%から8%へ引き上げる決断をしました。法律ではさらに平成27年10月には10%へ引き上げられる予定となっております。

消費税率の引上げは市民の暮らし、特に中堅・低所得者層の生活に大きく影響を与えることから、食料品など生活必需品や新聞・書籍等に「軽減税率制度」の導入を図ることは、逆進性対策としても、国民の消費税に対する理解を得るためにも必要な制度であり、各種世論調査でも約7割が導入を望んでいます。

よつて、政府においては、下記の事項について、速やかに実施することを強く求めます。

記

1. 「軽減税率制度」の導入へ向けて、軽減税率を適用する対象、品目、中小・小規模事業者等に対する事務負担の配慮などを含めた制度設計の基本方針について、鋭意検討を進め、その実現へ向けての環境整備を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成25年12月17日

軽減税率とは？

→標準税率より低く抑えられた税率のことで、欧州など先進国の大半が食料品などの生活必需品に軽減税率を設けている。低所得者の相対的な負担割合を緩和する効果がある一方、事業者の事務負担の問題や対象品目の線引きが難しいなどの課題もある。

一般質問 質問内容

注：★がついている内容を掲載

<p>福山保廣</p>	<p>★人と動物が共生できる 住みよい社会を目指して</p>	<p>井上正則</p>	<p>★うつ病・自殺予防対策について ●高齢者対策について</p>
<p>田中健一</p>	<p>★花と緑と歴史のまち 大野城づくりについて</p>	<p>清水純子</p>	<p>★貧困削減効果を高め、 子どもたちの健やかな 育ちを保障するために</p>
<p>松下真一</p>	<p>★大野城市の教育行政に ついて</p>	<p>古賀健一</p>	<p>★自主防災組織への住民 個人情報の提供について ●ひとり親家庭の学習支援 について</p>

人と動物が共生できる
社会を目指して

福山保廣



問 飼い主のペットへの終生飼養
責務の明確化について

答 これまで虐待による死骸の
報告はあつていない。今後、業者
が収集時に虐待死の疑いがある
死骸を発見した場合は、速やかに
市へ連絡する体制を整え、
市職員が現地に行く。虐待の
疑いがあれば、警察や保健福祉
環境事務所へ通報することで、
虐待防止につなげていきたいと
考える。

問 災害時におけるペットの救護
対策ガイドラインの中に、ペット
の犬や猫等を飼い主と一緒に
避難させることを原則とする
とあるが

答 ペットとの同行避難は、飼い
主である被災者の心の安らぎや
安定の確保、被災動物の救護
及び放浪動物による人への危害
防止等の観点から重要であると
考える。現在ペット同行の避難
訓練は行っていないが、災害時
におけるペットの対応に関する
飼い主への啓発も必要であるこ
とから、今後の防災訓練に取り
入れることを検討していく。

問 人間を癒してくれる動物の
「殺処分ゼロ」への取り組みの
中で地域ねこ運動の支援が推進
されているが本市の今後の対応
は

答 それぞれの地域で、地域ねこ
活動に取り組んでいる団体にお
ける譲渡会等の活動を、市の広報
で周知することにより、市民に
地域ねこ活動の理解が図られる
ものと考え、今後も周知を図つ
ていく。不妊、去勢手術の助成
制度については、今後の引き取り
頭数の状況や無責任な餌やり、
ふん尿被害等の迷惑行為の状況
を踏まえ、近隣市町の動向を
見ながら、引き続き、調査・研究
をしていく。



「花と緑と歴史のまち大野城」

田中 健一



問 本市の緑化政策と花いっぱい運動と市の花「ききょう」の推進状況について

答 昭和40年代からの民間大規模開発等により、市街化調整区域面積で約270ヘクタールの緑地が減少したが、公園の整備や花いっぱい運動等緑化活動により、誰もが利用できる緑地や公園は着実に増えてきている。

今後、自然環境の保全、公園・緑地の改修や更新とともに、国指定特別史跡の水城跡や大野城跡、牛頸須恵器窯跡の歴史的遺産を守り、活用するための整備を行い、緑化の推進に努めていく。

市の花「ききょう」については、環境省絶滅危惧種であることから、トラスト協会では種を採取し、繁殖させて、山地部に植栽を行っている。今後、市民に親しまれるように苗や種を市民へ配布するなどの施策に取り組んでいく。

問 緑のトラスト協会について

答 緑のトラスト協会は、平成8年に設立し、自然環境の保全を図ることを目的として活動しており、緑豊かな里山の再生を進め

ている。

トラスト協会の活動を拡大するため、新たな指導者や自主活動グループを養成するとともに、市全体に会員の輪を広げていく必要がある。

また、おおのじょう緑のトラスト基金を、トラスト協会の活動費としても使えるように見直しを検討している。

さらに、トラスト協会の拡充については、平成26年度中に協会が策定を予定している今後10年間の活動計画に対し、市としてどのような支援体制ができるのか、トラスト協会と十分に協議を行っていく。



市の花 「ききょう」

大野城市の
教育行政について

松下 真一



問 教育力向上福岡県民運動の成果はどのようになっているか

答 大野城市の状況を分析した結果、学ぶ意欲は良好な状況であり、自尊感情や規範意識も全国平均より良好である。

体力に関しては平成23年度に比べて向上している。

県民運動の趣旨は、地域・学校・家庭が教育力を協働的に発揮することであり、学校運営協議会で連携し重点施策とする。

問 全国学力・学習調査結果を教育行政にどのように反映させているか

答 子どもたちの実態を分析し、結果を基に教育施策を改善した。一つは、市独自に実施している学力検査の問題を、記述式の解答を求めめる問題に変えた。

また、本市の学力向上推進協議会の小学校教員の研修教科を国語から算数に変更し、組織的な研修を行っている。

問 本市の教育方針は何を基本としているか

答 自尊感情・対人関係能力・規範意識・郷土愛を基本に、学力向上と共に大切にしている

「心の教育」において、目標としている。

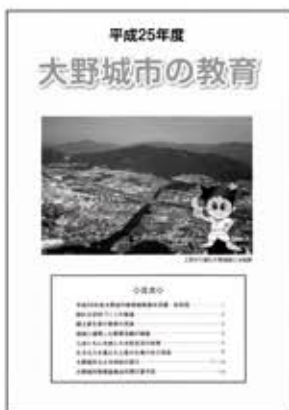
問 教職員の超過勤務が常態化していないか

答 「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の中で時間外勤務命令は4点に限られ、本市では違反の実態はない。

問 中学校給食を実施しない法的根拠は何か

答 小学校は完全給食実施で、栄養教諭5人、学校栄養職員4人を配置。中学校はミルク給食を実施し、どちらも学校給食法の取り組みとして実施している。

中学校の完全給食については、生徒・教職員・保護者の三者によるワークショップ形式で課題等を出し合うことを一つの方策と考え、今後研究したい。



うつ病・自殺予防
対策について

井上 正 則



問 平成22年度から実施している「地域自殺対策緊急基金事業」とはどのような事業なのか。又実施後の成果は上がってきているのか

答 自殺対策緊急基金事業として、リーフレットの作成及び配布、看板の設置等による自殺防止の啓発、各種相談事業の周知、ゲートキーパーの育成研修や自殺対策連絡会での活動などを実施。

本市の自殺者数は平成19年以降20人を下回り、平成24年は14人と減少傾向であり、少しずつ成果につながっている。

問 命の門番であるゲートキーパーの養成に力を入れていくべきと思うが

答 ゲートキーパーは特別な資格ではなく、誰でもなることができるが、大きな悩みを抱えている人への声のかけ方や寄り添い方、相談先について知っておく必要がある。

今年度は、ゲートキーパーの養成に一層力を入れ自殺防止対策を推進していく。

問 うつ病の早期発見を促すため携帯電話やパソコンで手軽に心の健康状態をチェックする「こころの体温計」の導入。市のホームページからアクセスできるようにし、命を守る取り組みを進めるには

答 より多くの市民が自殺防止対策に関する情報を取得できることや、自身の心の状態をチェックできるようにすることは、重要な取り組みであると認識している。

現在、ホームページを活用した自殺予防対策について検討している。心の状態をチェックできるシステムである「こころの体温計」の導入についても、他の自治体での利用状況や効果等の情報収集を行いながら、検討を進めていく。



子どもの貧困率15%
格差の解消を

清水 純 子



問 年収180万円の世帯で、3歳児がいる非婚ひとり親世帯と、寡婦控除が適用されているひとり親世帯の場合、保育料の差額はいくらになるのか

答 社会保険料や生命保険料などを控除せず試算した場合、非婚ひとり親世帯の保育料は月額2万7000円で、寡婦控除が適用されているひとり親世帯の保育料は0円となり、差額は月に2万7000円である。

問 寡婦控除制度が1951年、1972年に制度改正されたが、社会状況は大きく変化している。既婚、非婚で差別することは、子どもの貧困へと連動すると考えるが、市としての対応は

答 非婚のひとり親世帯においては、寡婦控除の適用がないことにより生活に及ぼす影響は大きいと考えられる。既婚・非婚にかかわらず、ひとり親世帯の子どもたちが健やかに育ち、十分な教育を受けられるよう国が法整備を行い、全国の基礎自治体が格差なく支援していくことが重要であると考える。

問 みなし寡婦制度について・既婚、非婚にかかわらず生まれてきた子どもたちが、健やかに育つために大野城市においても、みなし寡婦控除制度など非婚母子・父子家庭に対する経済支援が喫緊の課題と考えるが、市としての考えは。

答 みなし寡婦控除の適用について、現在は各自治体の判断に委ねられているため、非婚のひとり親の中でも、住んでいる自治体によってばらつきが生じ、根本的な格差是正にはつながっていない。まずは、国の税法改正を要望していきたい。また、市議会からの働きかけもお願いしたい。

各自治体が適用している保育料におけるみなし寡婦控除制度については、近隣市町とも連携を図りながら、調査・研究を行う。



自主防災組織への
住民個人情報提供について

古賀 健一



問 古賀市での自主防災組織へ全世帯の情報を提供し、避難計画に活用してもらおうとの発表はどの様なものか

答 災害時の安否確認や救助のため、住民の同意を得ずに全世帯の世帯主氏名及び家族構成などの個人情報等を台帳としてまとめ、各行政区でつくる自主防災組織に配布するというもの。

また、本人の同意を得ず情報を提供することについては、古賀市情報公開・個人情報保護運営審議会に諮問し、公益上の必要があるとの答申を受け、今後、個人情報保護に関する要綱を策定し、各自主防災組織と協定を締結したうえで、情報を提供するというもの。

問 本市において同様の世帯情報の提供を行う考えはないか

答 自主防災組織への世帯情報の提供については、十分な個人情報の漏えい防止策を講じる必要性、あるいは個人情報保護条例の規定による審議会への諮問など、解決すべき課題がある。しかし、災害時の自主防災組織による避難行動要支援者のみなさんへの対応において、この情報が

あることにより、円滑かつ迅速に支援を行うことができると考えている。今後、自主防災組織への個人情報の提供について、対象者の範囲、年齢、性別、そのほか必要な情報の内容及び提供を行う際の管理方法等について、他の自治体の事例等も踏まえ、しっかりと精査をし、さらには全市的に合意形成を図ったうえで個人情報保護審議会へ諮問をし、答申を踏まえて検討していく。



議会のことが知りたい

「議員はどんなことをしているの?」「議会に関することについて詳しく知りたい」
そんな疑問にお答えします。

〔質問〕

議会と私たちをつなぐものは? 少子高齢化や雇用不安等、現在日本は問題が山積みです。そんな中、ますます地方自治の重要性は増えています。これからの時代は自分たちの街は自分たちの手でよい街にしていかななくてはいけないと考えます。しかしまだまだ、市議会、市議会議員は、市民からは遠い存在です。もっと議会が市民に近くなるように工夫していることはありますか?

〔質問〕

議員は議会で様々な質問をしています。この質問はどうやって考えるのですか?

〔回答〕

市民や地域からの相談や新聞・書籍、他自治体への視察研修等で得られた情報をもとに、大野城市に適用しているかどうかなど、現地調査も踏まえながら考えています。質問及び回答は一部抜粋して議会だよりに掲載しています。

〔回答〕

平成24年度から試行的に議会報告会を行っています。今年度は4つのコミュニティで議会報告会を実施しました。その他、本会議の模様をインターネットでライブ・録画配信しており、また、定例会ごとに議会だよりを発行しています。

ぜひ、議会の傍聴にお越しください。



質問者：佐竹 聖子 さん

議会報告会開催報告

～ご参加ありがとうございました～

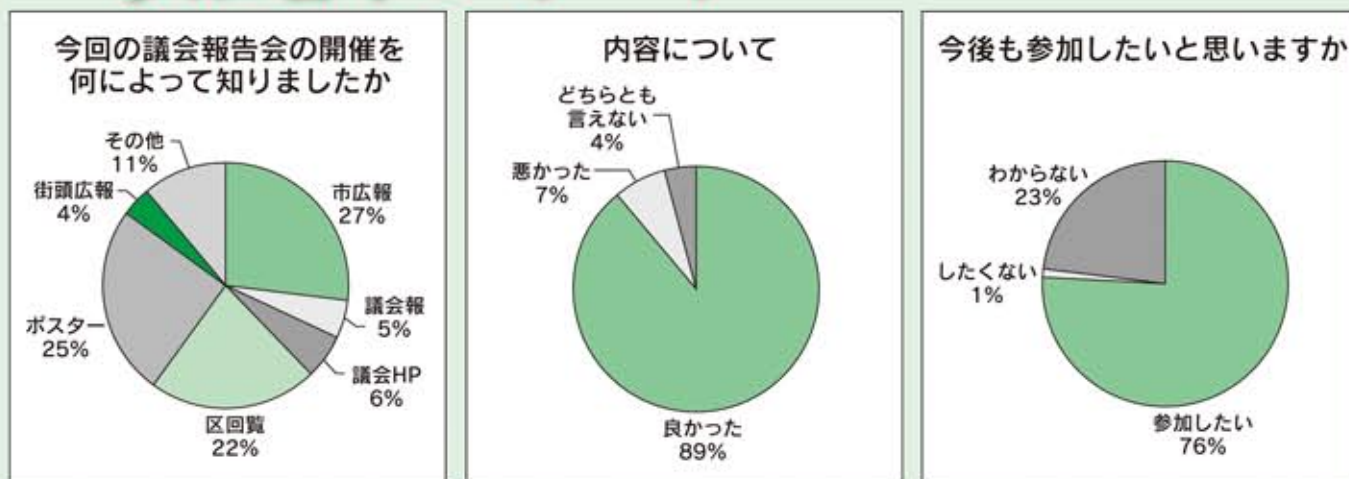
前号で、11月に議会報告会を開催したことをお知らせしましたが、今回は報告会での質疑応答やアンケート結果を一部ご紹介します。

～質疑応答～

- Q 道路の側溝のふたがなく危険な箇所があるが、なんとかならないのか？
A 道路整備改良計画を現在策定中であり、今日の要望等を踏まえ執行部に伝えています。
- Q 大野城市の市県民税は全国的に見て少し高いのでは？
A 市県民税は、原則全国一律であり、大野城市が高いということはありません。
- Q 芸術文化振興審議会の所管がなぜ変わった？
A 平成21年に市長部局から教育委員会に組織機構が変わり、本来であればその時に移行すべきであったが移行していなかったため、今回行いました。

※他にも多数の質疑やご意見をいただきました。

～参加者アンケート～



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。たくさんのご意見をこれからの議会報告会や議会運営の参考とさせていただきます。





各委員会では、所管事務調査や先進地への視察を行っています。

- 議会運営委員会：議会を円滑に進めるための協議や議長からの検討事項の調査を行います
- 総務市民委員会：企画政策部・総務部・市民部などの案件について審査や調査を行います。
- 福祉文教委員会：こども部・福祉高齢部・教育委員会などの案件について審査や調査を行います。
- 都市環境委員会：建設部・環境生活部・上下水道局などの案件について審査や調査を行います。

議会運営委員会

議会改革、

市民に開かれた議会に！

兵庫県高砂市



高砂市役所での視察

高砂市では、議会改革に係る諸課題について調査・検討を行い、改革を進展させることを目的として、平成24年3月に「議会改革検討特別委員会」が設置されました。

議会基本条例策定にはまだ至っており、策定のため月に2回の委員会を開催し、平成24年9月と平成25年2月に中間報告を行っています。

議員研修会を2回開催し、1回目は山梨学院大学の江藤氏を、2回目は明治大学の廣瀬氏を講師として、市民参加型の講演会を実施しました。

また、「市民に開かれた議会」の一環として各常任委員会報告と質疑、意見交換を行う議会報告会を試行しています。

議会基本条例、議員定数、報酬のあり方等については、参考人制度の活用やパブリックコメント等を行い引き続き調査・検討を行う必要があるとして中間報告をとりまとめています。

個人の議員活動の中で議員の報酬を減らすべきだという市民の声があり、ホームページ等で意見を募ったところ、むしろ議員の質の向上のために報酬を上げてほしいのではとの意見もあった、との話を伺いました。

その他、基本条例制定や議案説明について等様々な質疑を行いました。

▼こんな視察も行いました。
・議会運営・議会改革・議会基本条例について

兵庫県丹波市

総務市民委員会

市民に親しまれる

「心のふるさと館」となるために

東京都練馬区



大活躍の市民ボランティア

練馬区ふるさと文化館は、石神井公園に隣接し、以前からあった屋外プールを改築して、施設が作られています。

首長の「ふるさとを確認できる施設をつくりたい」という公約から計画が始まったこのふるさと文化館は、歴史展示の他にも、市民ボランティアによるガイドの活用や、市民の文化作品発表・交流スペースの設置、地元で人気の郷土料理店が併設されているなど、プールが多く利用される夏場以外にも、市民に広く親しまれているとのことでした。

今回視察をした内容は、大野城心のふるさと館整備検討委員会の結果や、市民ワークショップなどで出された意見に重なるような点がいくつかあり、基本的なコンセプトが近い印象を受けました。

大野城市では、基本計画案が作成され、市民のみなさんの意見（パブリックコメント）が募集されました。

市民の意見が広く反映され、市民はもちろん市外の方にも、親しまれるような要素を盛り込んだ施設とすることが、重要だと感じました。

▼こんな視察も行いました。
・心のふるさと館について

埼玉県朝霞市博物館

走れ委員会！委員会活動報告

福祉文教委員会

福岡県立太宰府特別支援学校

施設の概要や特徴など

福岡県太宰府市

福岡県立太宰府特別支援学校には、知的障害教育部門（A部門）肢体不自由教育部門（B部門）の2部門、それぞれ小学・中学・高等部が設置されています。

「感動と喜び、笑顔と感謝があふれ見える学校」を目指す学校像として掲げ、「二人一人の可能性を最大限に伸ばし、光り輝く存在として共に社会を生きぬく力を育成する。」を教育目標としています。

児童生徒数は342人、職員数は171人であり、児童生徒数2人に対し職員1人になります。通学はほとんど通学バスを利用しています。



福岡県太宰府特別支援学校での視察

宰府圏へ外部委託して放課後支援を行っています。月曜日から金曜日の15時半から18時半まで、定員は10名までとなっており、希望者が多く、定員を増やしてほしいという要望が保護者からあがっています。

特別支援学校高等部へ進学する人が多いですが、一般の高等学校へ進学する人もいます。

学校では卒業後のことも考えて一般企業や施設、作業所への2週間及び現場実習を行っており、また、施設及び作業所に入った時のことを考えて学校ではチャイムは鳴らず自分で時計を見て行動することを徹底されています。



◆こんな視察も行いました。

・高齢者ボランティア・ポイント制度について

東京都八王子市

・児童虐待及びいじめ防止条例について

千葉県柏市

都市環境委員会

玄海原子力発電所内

危機管理等について

佐賀県東松浦郡玄海町

玄海原子力発電所は約87万平方メートルの敷地の中に4つの原子炉を持つ発電所です。

原子炉は全て加圧水型です。加圧水型原子力発電所では、低濃縮ウランの核分裂によって発生した熱で高温の熱水を作り、それを蒸気発生器で蒸気に変えてタービンに送ることで発電しています。

現在原子炉は全て稼働しておらず、火力発電や九州以外の電力会社の協力を得て電気をまかなっています。地震対策として、地震の原因となる活断層や敷地の地質、過去に発生した地震などを徹底的に調査



玄海原子力発電所内の視察

します。重要な設備は安全な岩盤上に耐震設計で設置され、揺れを感知すると原子炉が自動的に停止する仕組みになっています。

新規基準への適合性を確認するため原子力規制委員会に申請を行い、現在審査中とのこと。

津波による被害について質問したところ、今後予想される津波は3メートルであり、防潮堤の建設は行わない、また、原子炉は海抜11メートル地点にあり津波の被害はないとの回答でした。

使用済みの燃料棒について質問したところ、再処理は青森県の六ヶ所村で行うが現在停止中でフランスへ処理を委託している、また、核燃料の最終処分技術は未完成であるとの回答でした。



◆こんな視察も行いました。

・とよたエコフルタウンについて

愛知県豊田市

・志摩市磯部浄水場の太陽光発電について

三重県志摩市

を学ぶ

～広報委員会研修会報告～

○ 講師を本市に招いての研修は初めての取組みだったが、広報委員ではない議員も多く参加し、よりよい広報活動を行っていく上での姿勢やコツを議会内で共有できたのは大変有意義だったと思う。議員はわかっている、市民の皆さんにとってはよく理解できない内容を、いかに「伝わる」ように変えていくか。そのためには内容を常に客観視する必要があるということをおぼえていたようにも思う。そこを改めて見つめ直した上で今後の広報誌作りに取り組んでいきたい。

○ 今回の研修は参加型の内容もあり、3時間があっという間に過ぎてしまった。

読者に興味を起こさせるためには中身を見出しに持ってくる、写真や絵の使い方などをよく考える、自分にわかるのではなく他人がわかることが必要、など伝えようとするためにはどのようにするのがかなり理解できたように感じる。

今後他市の広報も参考にしながら、市民にわかりやすく興味を持てる広報づくりを進めていきたい。



○ 今回、広報の研修を受講し、改めて「議会だより」の重要性を認識するとともに、様々な点において改善の余地があることを学ぶことができた。

特に、読者である市民は何を求めているのかとの視点に立ち、先に結論・後に各論で伝えることの必要性を感じた。

このことを念頭において、今後、さらに議会だよりの誌面の向上に努める。

○ 伝わる議会報を目指す

議会報は、難しくて当たり前、おもしろくなくて当たり前、読まれなくて当たり前。このような感覚で、誌面づくりをしてきたのではないかと反省。他市町村の議会報は、読んでもらうため、関心を持ってもらうために、大胆な編集を行っている。今後、私たちも市民の皆さんに伝わるように、手にとっていただけるように工夫をしていきたい。早い機会に、議会報についてのアンケートを企画したい。

多くの人に読んでもらえる 「議会だより」を作成していきます!

『伝わる』作り方

議員の資質向上と、よりよい議会だより作成のため、12月16日（月）に越地真一郎氏を講師として招いて広報委員会研修会を行い、多くの議員が研修を受けました。

◆講師の先生の紹介◆

こえじ しんいちろう
越地 真一郎 先生

熊本日日新聞社記者を経て、現在は熊本日日新聞社NIE専門委員及び熊本大学客員教授、熊本学園大学招聘教授。このほか複数の大学の非常勤講師を務め、各地で新聞活用講座などを開いている。他に熊本市地域づくりアドバイザー、熊本市男女共同参画会議委員など。



2-2-6の法則とは…



広報委員の感想

○ ワークショップをとおして、相手に伝えるのではなく、伝わるためには具体的に表現しないと伝わらないことを学んだ。

2-2-6の法則とは働きアリの2割がよく働き、2割は働かず、残りの6割はちょうど中間のアリがいるというものだ。議会だよりを必ず読む人、全く読まない人、その中間の人という例えをされ、中間の人をどれだけ読む気持ちにさせるかという内容が大変興味深かった。講習で学んだ内容を今後の広報委員会活動に活かしていきたい。



○ 文章は、「である」調の方が、簡潔で読みやすい、とのこと。一般質問の場合、質問は、である調であるのに答弁は、…です。…ます。という具合で、以前から気になっていたところを、指摘された。文章を簡潔にし、文字を大きくしてスッキリした誌面にし、市民の皆さんから、いかに手に取り読まれる「議会だより」にしていくか。編集委員一同、知恵を出し合ってがんばるぞ！

飲酒運転撲滅のために

大野城市議会では、平成23年に「飲酒運転撲滅を宣言する決議」を行って以降、飲酒運転撲滅街頭啓発キャンペーンに毎年参加しています。

飲酒運転による悲惨な事故が二度と起こらないように「3ない運動」にご協力ください。



議員による啓発活動（12月18日撮影）



【3ない運動】

飲むなら乗らない！
乗るなら飲まない！
乗る人には飲ませない！

救命講習を実施

心筋梗塞等の病気や怪我が原因で呼吸や心臓が止まってしまう深刻な状態に陥ることがあります。救急車到着までの間に救命手当をする・しないでは救命の可能性は大きく異なります。

大野城市議会では、定期的に救命講習を実施し不測の事態に備えています。

《救命講習》

- ・心肺蘇生法
- ・自動体外式除細動器（AED）の使用法
- ・異物除去法
- ・止血法

講習場所：春日・大野城・那珂川消防署



AED講習の様子 — 救急車到着まで約8分！ —

平成26年第1回3月定例会(予定)

- 2月26日(水)10:00～本会議 提案理由説明
3月 6日(木) 9:30～本会議 代表質問・質疑・付託
6日(木)13:30～各常任委員会 14日迄
18日(火) 9:30～本会議 一般質問
19日(水) 9:30～本会議 一般質問
24日(火)10:00～本会議 報告・討論・採決

本会議・各委員会は傍聴できます。
みなさまの傍聴をお待ちしています。

雛祭り。3月は桃の花が咲く季節になるので、「桃の節句」ともいわれる。ところが3月に雛祭りが行われない地方もある。各自自治体で男女共同参画条例制定にむけて意見募集等が実施された時期、「雛祭りも廃止されるのだ」という噂も飛び交ったがそれとは別で、香川県三豊市の仁尾町では、戦国時代に仁尾城が落城した日が3月3日であったことから、雛祭りは行わない。かわりに八朔(旧暦8月1日)に祭りを行う。兵庫県たつの市室津地区でも同様に八朔の雛祭りが行われている。

江戸時代は9月9日重陽の節句に秋雛が飾られていた。一年2回の雛の節句もいいですね。

(J・S)

あんどな